

Innovative Asia (イノベーティブ・アジア) 事業
第2バッチ (2018年度受入) 実施要領

独立行政法人 国際協力機構
国内事業部

1. 背景

2016年6月に「日本再興戦略2016」が閣議決定され、アジア諸国と日本との間の高度人材の環流と、これによるアジア全体のイノベーションの促進を実現するための諸施策を政府全体で進めていく旨が定められた。

上記の一環として、我が国政府は、アジアの開発途上国12カ国のトップレベル大学の優秀な学生に対し、ODAを活用した高水準の人材育成事業（世界最高水準のイノベーション環境を有する我が国での研修を含む）への参加の機会を提供することとし、2016年9月の「日・ASEAN首脳会議」や、同年11月の日印首脳会談での「日印共同声明」等において発表した。なお、日本政府は本イニシアティブで育成された人材のうち、日本国内の企業等への就職を希望する者に対し、可能な限りの支援（出入国管理上の優遇措置を含む）を行う予定である。

JICAは、本政策イニシアティブにおける人材育成の実施を担うことになった。

2. 目的

本事業により来日した留学生が、日本の大学を修了した後に、日本企業又は現地の日系企業に就職することにより、国内産業のイノベーションを促進し、我が国と各国の紐帯を強める一助となることが期待される。

また、日本の産業界での経験を積んだ後に、半永久的に日本に滞在するのではなく、母国に戻り、母国の更なる発展に貢献できる中核人材となることにより、アジアの開発途上国が抱える「中所得国の罠」といった課題を乗り越えることを目指す。

3. 事業名称

- (1) 和文名称：イノベーティブ・アジア
- (2) 英文名称：Innovative Asia

4. 内容

本事業は、アジア諸国の高度産業人材の育成とイノベーションの促進を実現することを目的に、対象12ヶ国出身で、かつこれら12ヶ国のパートナー校60校のいずれかの学士号を持つ者を対象に2017年度から2021年度までの5年間で、約1,000人の留学生を受け入れる計画として日本政府より発表されたものである。対象者の受入実施形態は以下の通り。

- (1) 学位課程受入（大学院修士課程）
- (2) 短期留学（滞在期間1年未満 ※大学の短期留学プログラム等）

5. 実施期間

- (1) 事業全体：2017年9月～2025年9月（最長9年間）
第2バッチ：2018年9月～2021年9月
留学生（学位課程受入）の受入れは、5年次に分けて行う。
来日時期は、秋入学を前提とした9月を原則とする。
正式履修前の研究生としての滞在期間（最長6ヶ月）と修了後のインターンシップ
実習（最長6ヶ月）を合わせ、原則として、修士課程（2年間）は最大3年間受け
入れる。

6. 対象国

アジア地域の12カ国（インド、インドネシア、カンボジア、スリランカ、パキスタン、タイ、バングラデシュ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス）

7. 対象者及び対象分野

（外務省にて定めた）対象12カ国の大学・大学院（以下、パートナー校）60校（別添リスト参照）において、我が国とアジアの開発途上国双方におけるイノベーション環境の改善への貢献が期待される、情報技術（Information Technology）、IoT(Internet of Things)、人工知能（AI/Artificial Intelligence）等の科学技術分野及び工学分野を専攻する卒業予定者もしくは卒業生を主な対象とする。

8. 対象人数

日本政府は、2017年度から2021年度までの5年間で、約1,000人を受け入れる計画としており、受入人数については、毎年度予算の成立をもって決定される。なお、2018年度まではJICA研修員制度で受入を実施するが、2019年度以降、学位課程の新規受入は国費外国人留学生制度により対応し、インターン等付加的なプログラムの実施はJICAによって対応することにつき、関係省庁とともに検討中。

9. 本邦受入大学

受入大学必須要件及び望ましい要件は以下の通りとする。

(1) 学位課程受入

<必須要件>

- ▶ 学位課程受入については、秋入学（9月来日）修士課程での受入れが可能であること。入学資格は研究生/科目等履修生も可とするが、半年後に正規生として進学しうることが見込めることを条件とする（半年後に正規生になれない場合は原則帰

国)。なお、修士課程の受入を原則とする。

- 受入研究科において英語での学位取得が可能で、必須科目および日頃の研究指導が全て英語で行われ、日本語習得および日本語科目の受講が必須でないこと。
- 理系・技術分野での受入が可能な研究科を有すること。
- 本事業対象のパートナー校のいずれかと大学毎、または研究科毎の学術交流協定の実績があること。
- 受入にあたり、JICAと就学管理に係る覚書・委託契約書を締結し履行できること。

<望ましい要件>

- 実務研修（インターンシップ）受入可能な本邦企業を紹介できること。
- 事業の主分野（IT, IoT, AI）と指導分野が合致していること。
- 本事業参加者に対して授業料の減免措置があること。
- パートナー校とのジョイント・ディグリー・プログラムまたはダブル・ディグリーの仕組みがあること。

(2) 短期留学

<必須要件>

- 2018年度～2021年度において1年未満の短期留学（留学生向けの夏季プログラム等）を実施できること。（2018年の受入人数は全体で約40名を予定）
- 英語でのプログラム実施が可能であること。
- 大学毎、または研究科毎に本事業対象のパートナー校のいずれかと学術交流協定の実績があること。

10. 留学生の募集、選考

選考は、応募者による出願を受けて各大学の選考基準に従って実施する。その後、合格者について、JICAによる資格要件の確認、健康上の問題の有無の確認、相手国政府による留学にかかる承認を経て、最終的に受け入れ対象となる留学生を決定する。

選考にあたっては、必要に応じ、各国の JICA 事務所のテレビ会議システムを利用可能。

11. 来日時のステータス及び入学試験の実施

留学生（学位課程受入）の来日時のステータスは、正規生もしくは研究生/科目等履修生とする。研究生/科目等履修生には、来日後各大学において正規生への入学試験を実施する。

学位課程に在籍する者の来日時の査証及び在留資格は「留学」とする。

12. 企業・研究機関見学、インターンシップ

留学生に対して、企業・研究機関の見学、夏季休暇や卒業後におけるインターンシップを実施。インターンシップは、英語で実施する。

滞在に必要な経費は、JICA が負担する。インターンシップのプログラム（日程、内容等）は各留学生のニーズに基づき、大学の協力を得つつ、JICA が設定する。受入れ企業・研究機関が日程案を検討し、各企業・研究機関において受入れ可能な形で実習等を行う。

卒業後のインターンシップが3か月以上となる場合、在留資格は「文化活動」とし、「留学」からの切り替え手続き支援を JICA が行う。

13. 留学生の待遇

留学生に支給される経費及び支給額については、下表のとおり。

経費の種類	支給額	支給頻度
学生納付金（検定料、入学金、授業料等）	受入大学が定める額	JICA から本邦受入大学へ直接支払
奨学金	文部科学省国費外国人留学生への奨学金支給額に準拠	本邦受入大学への預り金から大学が支給
往復航空運賃	実費	JICA による現物支給
支度料、資料送付料（来日時）	103,750～106,000 円 （地域による）	JICA から留学生に直接支給
住居移転料（敷金、礼金等）	164,000～224,000 円 （地域による）	民間賃貸住宅に入居する場合に、受入期間中 1 回のみ支給

14. 問い合わせ先

独立行政法人 国際協力機構 国内事業部 大学連携課 佐々木、佐藤、都竹
E-mail : tatuc_university@jica.go.jp TEL : 03-5226-8734

別添：パートナー校一覧

以上

パートナー校一覧

No.	Country	University	日本名
1	Bangladesh	Bangladesh University of Engineering & Technology (BUET)	バングラデシュ工科大学
2		University of Dhaka	ダッカ大学
3	Cambodia	Institute of Technology of Cambodia (ITC)	カンボジア工科大学
4		Royal University of Phnom Penh	王立プノンベン大学
5	India	Indian Institute of Information Technology, Design, and Manufacturing: IIITDM-J	インド情報技術大学ジャバルプル校
6		Indian Institute of Technology Bombay	インド工科大学ムンバイ校
7		Indian Institute of Technology Delhi	インド工科大学デリー校
8		Indian Institute of Technology Guwahati	インド工科大学グワハティ校
9		Indian Institute of Technology Hyderabad	インド工科大学ハイデラバード校
10		Indian Institute of Technology Kanpur	インド工科大学カンプール校
11		Indian Institute of Technology Kharagpur	インド工科大学カラグプール校
12		Indian Institute of Technology Madras	インド工科大学マドラス校(アンナ大学)
13		Indian Institute of Technology Roorkee	インド工科大学ルールキー校
14		Indonesia	Bogor Agricultural University
15	Institut Teknologi Bandung		バンドン工科大学
16	Institut Teknologi Sepuluh Nopember		スラバヤ工科大学
17	Universitas Darma Persada		ダルマプルサダ大学
18	Universitas Gadjah Mada		ガジャマダ大学
19	Universitas Hasanuddin		ハサヌディン大学
20	Universitas Indonesia		インドネシア大学
21	Laos	National University of Laos	ラオス国立大学
22	Myanmar	Mandalay Technological University	マンダレー工科大学
23		University of Yangon	ヤンゴン大学
24		Yangon Technological University	ヤンゴン工科大学
25	Malaysia	Management and Science University (MSU)	マネジメント・サイエンス大学
26		Universiti Kebangsaan Malaysia / The National University of Malaysia (UKM)	マレーシア国民大学
27		Universiti Malaya (UM)	マラヤ大学
28		Universiti Malaysia Sabah (UMS)	マレーシア・サバ大学
29		Universiti Putra Malaysia	マレーシア・プトラ大学
30		Universiti Sains Malaysia (USM)	マレーシア科学大学
31		Universiti Teknologi Malaysia (UTM)	マレーシア工科大学
32		Universiti Teknologi MARA -UiTM	マレーシア・マラ工科大学
33		Universiti Teknologi Petronas	ペトロナス工科大学
34		Universiti Tun Hussein Onn Malaysia (UTHM)	マレーシア・トゥーン・フセイン・オン大学

No.	Country	University	日本名
35	Pakistan	National University of Sciences and Technology (NUST) Islamabad	国立科学技術大学
37		NED (Nadirshaw Eduljee Dinshaw) University of Engineering and Technology, Karachi	NED工科大学カラチ校
36		University of Engineering and Technology (UET) Lahore	ラホール工科大学
37	Philippines	Ateneo de Manila University	アテネオ・デ・マニラ大学
38		De La Salle University	デラサル大学
39		Mindanao State University-Iligan Institute of Technology	ミンダナオ国立大学ーイリガン工科大学
40		University of the Philippines - Diliman	フィリピン大学ディリマン校
42	Sri Lanka	University of Colombo	コロombo大学
43		University of Peradeniya	ペラデニヤ大学
44	Thailand	Asian Institute of Technology	アジア工科大学
45		Burapha University	ブラパー大学
46		Chiang Mai University	チェンマイ大学
47		Chulalongkorn University	チュラロンコン大学
48		Kasetsart University	カセサート大学
49		Khon Kaen University	コンケン大学
50		King Mongkut's Institute of Technology Ladkrabang	モンクット王工科大学ラカバン校
51		King Mongkut's University of Technology Thonburi	モンクット王工科大学トンブリ校
52		Mahidol University	マヒドン大学
53		Prince of Songkla University	プリンスオブソングラー大学
54		Thai-Nichi Institute of Technology	泰日工業大学
55		Thammasat University	タマサート大学(シリントーン国際工科院)
56	Vietnam	Hanoi University of Industry	ハノイ工業大学
57		Hanoi University of Science and Technology	ハノイ工科大学
58		Ho Chi Minh City University of Technology	ホーチミン市工科大学
59		Industrial University of Ho Chi Minh City	ホーチミン工業大学
60		Vietnam-Japan University	日越大学